

# 特殊ミルク安定供給のためのワークショップ

\*参加費無料・事前登録必要

日時：平成24年11月11日（日）10時00分～16時25分

## プログラム

開会の挨拶 児玉 浩子（日本小児科連絡協議会栄養委員会）（10:00～10:05）

第1部 特殊ミルクについての総論（10:05～12:10）

### 1. 総論

座長：高柳 正樹（千葉県こども病院小児救急総合診療科）、板橋 家頭夫（昭和大学病院小児科）

①特殊ミルクの現状と課題 大浦 敏博（仙台市立病院小児科）

②特殊ミルクの使用実績 青木 菊麿（母子愛育会総合母子保健センター研究開発部）

### 2. 各種疾患に対する使用経験と治療成績

座長：本田 雅敬（日本小児腎臓病学会理事長）、清水 俊明（順天堂大学医学部小児科）

①難治性てんかんに対するケトンフォーミュラを用いたケトン食治療の有効性

熊田 知浩（滋賀県立小児保健医療センター小児科）

②小児慢性腎臓病患者における中リン低カリウムミルクの必要性

濱崎 祐子（東邦大学医療センター大森病院腎センター）

③小児外科疾患に対する MCT フォーミュラ 金森 豊（国立成育医療研究センター小児外科）

④胆汁うっ滞症に対する MCT フォーミュラ 虻川 大樹（宮城県立こども病院総合診療科）

質疑応答

休憩（12:10～13:15）

第2部 特殊ミルクの海外の状況について（13:15～14:45）

座長：遠藤 文夫（日本先天代謝異常学会理事長）、児玉 浩子（日本小児科連絡協議会栄養委員会）

①諸外国の特殊ミルク供給体制 森 臨太郎（国立成育医療研究センター研究所成育政策科学研究部）

②欧州での特殊ミルク・食品の現況について Anita MacDonald（バーミンガム子ども病院）（予定）

③米国での特殊ミルク・食品の現況について Kathryn Moseley（南カリフォルニア大学小児科）

休憩（14:45～15:00）

第3部 患者会・親の会の活動について（15:00～15:35）

座長：中村 秀文（国立成育医療研究センター治験推進室）、松井 陽（国立成育医療研究センター病院長）

①患者会の現状について 高柳 正樹（千葉県こども病院小児救急総合診療科）

②PKU親の会活動と特殊ミルク 玉川 晶子、藤原 和子（PKU親の会連絡協議会）

総合討論（15:35～16:20）

閉会の挨拶 松井 陽（国立成育医療研究センター病院長）（16:20～16:25）

会場：フクラシア東京ステーション6階A会議室

千代田区大手町2-6-1 朝日生命大手町ビル6F

東京駅・大手町駅B6出口直結、東京駅日本橋口徒歩1分

<http://www.fukuracia.jp/tokyo/access/>



お問い合わせ先：日本小児科学会事務局 03-3818-0091

## 特殊ミルク安定供給のためのワークショップ 参加申込書

送付先 FAX 番号: 03-3816-6036

以下のとおり申し込みます。

申込年月日 2012年 月 日

フリガナ		
参加者ご氏名 * 複数名ご参加の 場合は代表者名		参加人数 名
ご所属		

FAX番号、もしくはメールアドレスを記載ください。

お申し込みいただいた後、7日以内にこちらから受付の連絡をさせていただきます。

定員を超えたため参加をお断りする場合も、FAXもしくはメールにて連絡をさせていただきます。  
(記載いただいた情報は本ワークショップ案内送付以外には使用いたしません)

FAX

メールアドレス

※なお、キャンセルの場合は電話もしくは FAX にてご連絡をお願いいたします。

日本小児科学会事務局

TEL 03-3818-0091

FAX 03-3816-6036